

職員リレー紹介



こんにちは、健康運動指導士の遠藤美穂です。今年度4月から新入職員としてスポーツリハビリでお世話になっています。

出身は新潟県の燕市と言うところで、洋食器などが有名です。好きな事は食べる事、寝る事、音楽を聴く事、スポーツをする事などたくさんあります。スポーツは中・高・大学時代の10年間ずっとバドミントンをしてきました。なので、バドミントン以外のスポーツはあまりできません(笑)。大学の先輩とのつながりで、石川県の社会人チームにも参加させてもらっています。金沢に来てからもバドミントンを通してたくさんの方々と交流することが出来、とても嬉しいです。

運動・健康に携わる仕事がしたい!と、思い切って金沢に来ましたが、最初は不安でいっぱいでした。ですが、スポリハの会員の皆様、職員の方々に本当によくしていただき楽しく過ごせています。知識も経験も足りない未熟者ですが、少しでも皆様の健康増進のお手伝いができるように頑張っていきたいと思っています。

編集後記

猛暑続きの夏も終わり、今はすっかり秋を感じますね。
秋といえば…“食欲の秋”。秋刀魚・柿・梨・サツマイモ。
秋の味覚で栄養を摂って、心も身体もあたためていきたいですね。
次回75号もお楽しみ下さい。

新聞委員一同

木島病院

TEL (076) 237-9200
FAX (076) 237-9202

〒920-0011 石川県金沢市松寺町子41番地1

きじま在宅介護センター

TEL (076) 237-7111
FAX (076) 237-1199

健康増進施設
スポーツリハビリ きじま

TEL (076) 237-9200
FAX (076) 237-9202

病院ホームページアドレス <http://www.kijima-hp.or.jp/>

ちよっこしい話

木島病院報

Vol. 74

平成25年10月28日発行
発行：木島病院新聞委員会

早期発見が一番のがん対策

木島病院 内科 竹内 洋子

食欲の秋、スポーツの秋、行楽の秋、皆さんはどんな秋をすごしていらっしゃいますか。
楽しい秋だからこそ健康の事も考えたいですね。

今回は「がん」のお話をします。「がん」、コワイ響きですがとても身近な疾患です。日本人全体では一生のうち実に二人に一人が「がん」を患うのです。

「がん」の種類。悪性度の非常に低いものからあつという間に進行する悪性度の高いものまで種類は多岐に渡ります。「がん」はそれぞれ違う病気です。

「がん」の治療法。手術、放射線、抗がん剤が中心です。「がん」の種類により適した治療法が異なります。とは言え、「早期発見」が治療成功のために最も大切であることは皆さんもご存知の通りです。

「がん」の検査。血液検査(腫瘍マーカー等)、画像検査(CTスキャン、PETCT、MRI、アイントープ等)、内視鏡検査等を組み合わせて行っていました。最新の画期的な検査方法をご紹介します。

「マイクロアレイ血液検査」

金沢大学消化器内科金子教授が研究を進めている、消化器のがんを世界初、遺伝子レベルで判定できる最新の技術を使った検査です。体内にがんが発生するとそれを異物とみなした血液中のリンパ球が反応します。その反応を捉えるのです。

検査方法

1. 医療機関で採血…5CCを専用採血管に採血します。
2. 検査機関で検査…遺伝物質(RNA)の抽出⇒RNAを解析⇒RNAのパターンによるがんの判定を行います。

検査の特徴

高い感度…消化器のがんに対し90%の感度を示し、特にすい臓がんは他の検査では早期発見困難なので有意義です。

同時に複数のがんの検査ができる…胃、すい臓、胆道、肝臓、大腸が一度に検査できます。

安心の検査方法…特殊な薬剤の投与もないので受ける人の負担が軽い検査です。

問題点は費用が高額なこと。保険適応がないので検査を受けた方の実費負担となります。木島病院では6万5千円で検査を受けることができます。内科で医師から説明を受け御理解頂いてから検査日を予約して頂くシステムとなっております。1~2年に一度と考えれば高くないのかもしれませんが。ご興味がおありの方はインフォメーションにお問い合わせください。